

## 『札幌学院大学人文学会紀要』の執筆要綱

1. 投稿原稿は横書きとする。原稿はワープロ・パソコンで作成し、図表等を含めて42文字×34行で17枚以内を原則とする。手書きの原稿は原則的に受け付けない。なお、原則の枚数を越えた場合は、編集委員会で可否等を審議する。
2. 投稿原稿は完成したものを提出すること。提出にあたっては、フロッピーディスクまたはコンパクトディスクと出力原稿の両方を提出すること。
3. 投稿原稿の論文については、以下の構成とすること。
  - ①論文の題名
  - ②氏名
  - ③要約（400字程度）
  - ④キーワード（3～5語句）
  - ⑤本文
  - ⑥要約（本文が日本語の場合は、③を日本語、⑥を英語で記載する。  
本文が日本語以外の場合は、③を日本語、⑥を論文の言語で記載する。）
4. 図表及び写真は、そのまま印刷にまわせるものを用い、挿入箇所を注記する。図表は図1、表1のように通し番号をつけ、簡潔な表題等をつける。図表の作成につかった資料名の出典を明示する。図表がオリジナルでない場合は引用した出典を明示する。
5. 引用は「 」を、引用の中の引用は『 』を用いる。
6. 論文名、作品名、記事名を括る場合は「 」を、書名、雑誌名を括る場合は『 』を用いる。
7. 注は、本文中の該当箇所の右肩に（1）（2）（3）……の番号を順に付し、対応する注自体は、本文の後に（1）（2）（3）……の番号順に記述することを原則とする。
8. 注の表記は以下を原則とする。
  - （1）単行本 著者名『書名』出版社、発行年、ページ
  - （2）論文 著者名「論文名」『掲載誌名』発行年月、巻号、ページ  
著者名「論文名」編著者名『収録書名』出版社、発行年月、巻号、ページ
9. この執筆要綱は、2011年度受付分原稿より有効とする。